

# 臼杵市地域公共交通活性化協議会

平成22年2月25日設置  
平成22年3月26日連携計画策定



## 概要

臼杵市の公共交通利用者の減少により、路線バスの廃止や運行便数の減少が行われており、自ら交通手段を確保できない方にとって、公共交通の確保は喫緊の課題となっている中で、市が目指す「協生のまちづくり」を支援すべく、公共交通の利便性向上、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を目的として、地域公共交通の活性化・再生に取り組む。

### ○市内中心部の循環バス実証運行

路線バス等との乗り継ぎ等にも配慮した形で、多くの高齢者が利用している臼杵中心部の商業施設や病院を連絡する「中心部循環バス」の実証運行を行う。

### ○デマンド運行システムの実証運行

利用者が少ないコミュニティバス路線において、公共交通の運行効率化を図るため、地域の協力を得た予約体制を構築し、利用者のニーズに沿った交通空白地域の迂回運行なども可能としたデマンド運行を実施する。

### ○コミュニティバスの再編

現在運行するコミュニティバス路線を利用者のニーズや外出特性に沿って、一部路線の変更やダイヤの改善を図るとともに、路線バスとの乗り継ぎ利便性の向上で相乗効果が図れるよう、利用者の増加を図る。また、スクールバスの混乗化・間合い利用の検討も進める。

### ○乗り継ぎ拠点の整備

乗り継ぎ拠点として位置付けたバス停については、待合環境の整備と乗り継ぎがスムーズにいくような情報提供を進める。

### ○公共交通の利用促進

- ・地域コミュニティ活動でのバス利用促進
- ・公共交通利用促進資料(バスマップ、時刻表等)の作成及び配布
- ・市報、ケーブルTVを活用した公共交通利用啓発
- ・利用しやすい運賃体系の導入
- ・公共交通の利用と商店街等とのタイアップ

